

2013年度防災教育チャレンジプラン(入門枠実践団体) 最終報告書



記入日 2013年 11月 25日

実践団体名	狭山市立柏原小学校		
連絡先	04(2953)5862		
プランタイトル	柏原の防災リーダーになろう		
	番号*	詳細	
1 プランの対象者	3,9,10	柏原小学校の第四学年児童及び保護者、地域住民	
2 対象災害種別	1,3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 関東地区を中心とした地震 ・ 地震による液状化現象 	
3 プランの目的	2,6,8,9	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校・地区・市の防災対策の現状や取り組み状況を知る ・ 家庭および支援者にむけた防災マップの作成と紹介 ・ 災害や防災についての知識を得て、防災意識を高める 	
4 協力・連携先	5,7	狭山市役所防災課、災害救援ボランティア	
5 プログラムの種類	4	総合的な学習の時間	
参考 先進 事例	活動年度	団体名	
	参考内容		

※ 赤枠は別紙「記入上の留意点」の各項目から選択し、記入してください。

地域特性に応じた アレンジ・工夫点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の人材（役所の防災課や地元のセーフティリーダーの方）を活用して授業を展開する。
実施スケジュール 内容・成果*	<p>7月：連携機関、人材の洗い出し（市役所、セーフティリーダー等）</p> <p>8月：活用できる資料の収集、連携機関・人材との打ち合わせ</p> <p>9月：災害について知る（地震被害、居住地区に想定される災害） 専門家に聞く防災（セーフティリーダーによる公演・実習）</p> <p>【成果】児童の防災意識の向上、児童自身や家庭でできる防災の周知</p> <p>10月：ハザードマップづくりの準備（防災施設見学と位置確認）</p> <p>11月：防災体験（アルファ米の実食、市役所防災課による公演）</p> <p>【成果】学校周辺の防災マップ作成</p>
全体の反省・感想・課題	<p>【反省】理解しにくい専門用語や事柄が多く出てきて、第四学年の児童にふさわしい内容の精選・言い換えが必要であった。</p> <p>【感想】体験学習を多く取り入れたことで児童自身も興味・関心を持って学ぼうとしていた。</p> <p>【課題】専門機関や専門家をもっと有効に活用し、より地域に合う防災教育の展開をしていきたい。</p>
今後の継続予定	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地区ごとにマップの作成・練り上げ（情報の更新） ・ 防災をテーマとした調べ学習と新聞づくり ・ マップや新聞をワークショップ形式で発表（次年度への引継ぎ）

2013年度防災教育チャレンジプラン(入門枠実践団体) 最終報告書



※ 写真の添付など、枠内に収まらないときは裏面自由記述欄を使用してください。

自由記述欄 (必要に応じ、具体的な活動記録を自由様式で補足添付することが可能です。頁数自由)

○専門家に聞く防災の様子 (10月2日)



- ①地震のメカニズムについて
- ②阪神淡路大震災時の状況について
 - ・避難所
 - ・学校
- ③小学生の活動状況について
 - ・避難所＝避難所生活、避難所での共同生活
 - ・地域＝地域住民との関わり
 新しいコミュニティー

○市役所防災課による講演 (11月15日)



- ①学校近隣の災害発生が考えられる場所について
- ②災害時に使えるもの
 - ⇒災害時対応用品 (ペットボトルの使い方)
 - 非常時準備のリック (非常時持ち出し袋)
- ③非常時の食料について
 - ⇒アルファ米の作り方と試食



○児童の感想



**2013 年度防災教育チャレンジプラン(入門枠実践団体)
最終報告書 記入上の留意点**

